

学 科	服飾美術学科	担 当 教 員	田中 孝明 (実務経験あり)		
授 業 科 目	テキスタイルデザインⅡ		科目区分	専門科目	1 単 位
必修・選択	選択	授業形態	演習	開 講 時 期	2年次・前期
授業の主題 目 標	<p>学生はテキスタイルデザインⅠに引き続き、繊維素材によるテクスチャ追求を基礎とし独自のアイデア、表現方法を修得する。</p> <p>また、デザインのコンセプトやアイデアをより発展させるため、各自が自由にテーマを選択し、具体的にファッション及びインテリアとして独創的なデザインとして発展展開させる。</p>				
授業の内容 進 め 方	<p>素材のデザインを通じて、自己表現を追求し、テキスタイルデザイン作品に完成させることが目的である。</p> <p>授業進行手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス, 羊毛・フェルト制作方法の説明 2. フェルトによる表現制作 (球体作り) 3. フェルトによる表現制作 (布作り) 4. フェルトによるテクスチャ課題制作 (試作) 5. フェルトによるテクスチャ課題制作 (展開) 6. フェルトによるテクスチャ課題制作 (仕上げ) 7. フェルト企画課題制作 (アイデア出し) 8. フェルト企画課題制作 (展開) 9. フェルト企画課題制作 (仕上げ) 10. フェルト課題講評会 11. 紙漉き制作方法の説明 12. 紙漉き実習課題制作 (試作) 13. 紙漉き実習課題制作 (展開) 14. 紙漉き実習課題制作 (仕上げ) 15. 紙漉き実習課題講評会 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容	企業における商品開発の実務経験を活かし、デザイン企画、色彩計画、デザイン作成に関する実戦的教育を行います。				
テ キ ス ト 教 材	<p>「フェルトメイキング」を参考にする。</p> <p>資料を配布する。</p>				
準備学習の 具体的内容	各課題において、授業前の資料収集、デザインなどを求める場合がある。				
評価の方法 基 準	期日指定の作品 (100%)				
履 修 上 の 注 意	<p>テキスタイルデザインⅠ単位取得者のみ。</p> <p>教室及び備品の関係上、履修者の人数制限あり。</p> <p>提出物は毎回期日を厳守すること。</p>				